

要請番号 (JL21518A13)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コスタリカ	G102 環境教育		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

オロティナ市役所

2) 配属機関名（日本語）

オロティナ市役所

3) 任地（アラフェラ県オロティナ市） JICA事務所の所在地（サンホセ県サンホセ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

オロティナ市は人口約19,000人のコスタリカ中部に位置する都市である。フルーツの町として知られ、マンゴ、アボガド、メロン、オレンジなどの栽培が盛んである。また首都国際空港の移転先の候補地となっており、今後の発展が期待されている。オロティナ市役所は地方道路の修繕、市営市場の運営、ゴミ回収、公園・墓地の整備などの市民へのサービスを実施し年間予算は854万ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

コスタリカにおいては2010年に廃棄物処理法(法8829)が制定され、廃棄物の回収、リサイクルの促進が各自治体に義務付けられた。またその数値目標が定められ、現在各自治体ではその実現に取り組んでいる。また2030年代に国際空港の移転が計画されていることから、それに対応しうる体制の強化が求められている。固形廃棄物の処理の適正化について、コスタリカ国内の各自治体でJICAボランティアが活動成果を上げていることを知り、今回の要請となった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

初めてのボランティア派遣となるため現状調査の結果にもよるが、現在期待される活動は以下の通り。

1. オロティナ市における廃棄物処理の現状を調査し、市役所、地域住民と共有する。
2. 調査結果をもとに廃棄物処理の適正化の提案を行う。
3. 適正化を進めるために市役所職員、住民、学校などでの環境教育の実施。
4. 効果的な環境教育のための各種キャンペーンの実施。
5. 市内の河川の清掃と保護のための活動の提案。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室。

4) 配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート:環境課職員 男性 50代
小さな市役所のため市長も適宜対応

活動対象:
オロティナ市中心部住民 9000人

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許/資格等]：()

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：業務上必要

[参考情報]：

- ・環境関連活動、教育、企画・運営等の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(10~30°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】**【類似職種】**